

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	アグリイノベーション 2021
事業主体 (連絡先)	飯島町 (飯島町役場地域創造課定住促進室)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (イ 農業の振興と農山村づくり) (8) その他地域の 元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,623,930円 (うち支援金: 1,214,000円)

### 事業内容

#### 【新規就農者の受入口の可視化】

町内8名の里親を紹介する動画を制作し、合計392名の農に関心のある若者に受入口を紹介。また、それらをまとめWEBで記事を掲載し286名に見て頂いた。

研修から独立までをまとめた冊子も作成し周知した。

#### 【ライブ配信】

オンラインで若者と繋がるイベントとして、里親と農業の未来を語るライブ配信を3回開催し合計1,235名に視聴があった。

#### 【交流施設の整備】

農家の課題をしっかりとヒヤリングし、課題が解決する施設のコンセプト設計から整備を行った。

#### 【効果1】

地域の里親を可視化、ヒヤリングする事により、これまであまり知られる事の無かった熱量のある農業者と繋がり、情報発信しながら農産物の産品開発を軸とした都市部との関係人口を構築するチームを創ることが出来た。

#### 【効果2】

積極的な情報発信により、UIターン者による若手(30代以下)の農業の担い手が10名増加した。ここから更に情報発信を加速することにより、飯島町の農業をPRする事に繋がった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回支援金を活用して、地域の熱量ある農業者と繋がることができ、一人ひとり農業者と向き合いヒヤリングを行ったことで、チームで地域の農業を盛り上げていくマインドセットをする事が出来た。今後はこのチームで町の産品開発を軸とした関係人口を構築する取組みを行い、顧客づくり、ファンづくりをしていく。

また、都市部の企業等と共同で産品開発を行うことで、地域の農家と共にマーケティング思考を勉強し、地域の農業のアップデートを図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【ライブ配信の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①UIターン者による担い手確保
- ②農業を軸とした新規産業の創出
- ③都市部との交流施設の整備
- ④就農希望者への情報発信

#### ※自己評価【B】

【理由】コロナ禍で対面の事業実施が出来なかったが、町内の里親をオンラインで可視化ができ、次に繋がる若者や都市部との関係を構築することが出来た。それにより若者の新規就農者も増えた。

(別記様式第12号) (第3の8関係)